

女性のライフスタイルの変化等に対応した
年金の在り方に関する検討会

報 告 書

～女性自身の貢献がみのある年金制度～

平成 13 年 12 月

目 次

I	はじめに	1
II	女性と年金問題とは？	4
	1 女性のライフスタイルの多様化	4
	2 女性のライフスタイルの多様化に対応した近年の年金制度の動き	23
	3 年金制度において対応が必要と考えられる課題	30
III	目指すべき方向と基本的な3つの視点	41
	1 目指すべき方向 ～女性自身の貢献がみのある年金制度～	41
	2 基本的な3つの視点	41
IV	社会保障制度としての年金制度に係る基本的論点	45
	1 個人単位と世帯単位	45
	2 応能負担と応益負担	50
	3 「公平性」の確保	53
V	個別の課題	55
	1 標準的な年金（モデル年金）の考え方	55
	1 標準的な年金（モデル年金）のこれまでの経緯	55
	2 女性のライフスタイルの多様化とモデル年金のあり方	56
	3 モデルとして共働き世帯等を想定する際の論点	59
	2 短時間労働者等に対する厚生年金の適用	64
	1 年金保険（医療保険）における被保険者の区分	64
	2 短時間労働者等に対する年金制度の適用のあり方についての各種提言	67
	3 女性の就労状況	71
	4 諸外国における短時間労働者に対する適用	71
	5 短時間労働者に対する厚生年金適用のあり方	73
	6 短時間労働者に対する厚生年金適用を行う際の論点	74
	7 派遣労働者に対する厚生年金の適用	80
	3 第3号被保険者制度	82
	1 現行制度の仕組み	82
	2 諸外国における配偶者の取扱い	82
	3 第3号被保険者制度をめぐる様々な議論	84
	4 今後の検討	106

4	育児期間等に係る配慮措置	113
1	育児期間等に係る配慮措置に関する我が国の現行制度	113
2	諸外国における育児期間等に係る配慮措置と育児休業制度	119
3	育児期間等に係る配慮措置を考える上での論点	122
5	離婚時の年金分割	130
1	現行の年金制度における取扱い	130
2	民法における離婚時の財産分与の規定	130
3	判例における離婚の際の財産分与時の年金の取扱い	133
4	離婚や年金受給に関する最近の状況	134
5	諸外国における離婚時等の年金の取扱い（年金分割等）	136
6	離婚時の年金分割のあり方	140
7	離婚時の年金分割に関する論点	140
6	遺族年金制度	144
1	現在の遺族年金制度の仕組み	144
2	諸外国における遺族年金の取扱い	149
3	遺族年金制度のあり方	154
4	遺族年金制度に係る論点	154
7	6つの課題についての議論のまとめ	157
VI	終わりに	159
1	国民的議論が求められる	159
2	現行制度からの円滑な移行と長期的な視点が必要である	159
3	他の政策分野を含めた総合的な対応が求められる	
	—女性と年金問題解決のための環境整備	160
	「女性のライフスタイルの変化等に対応した年金の在り方に関する検討会」	
	委員名簿	165
	「女性のライフサイクルの変化等に対応した年金の在り方に関する検討会」	
	の検討経過	167

資料目次

I はじめに

資料Ⅰ－１：国民年金・厚生年金保険制度改正に関する意見（抄）（平成10年10月9日年金審議会）	2
--	---

II 「女性と年金」問題とは？

資料Ⅱ－１：女性の年齢別就業意識の推移.....	5
資料Ⅱ－２：未婚女性の理想と予定のライフコース.....	6
資料Ⅱ－３：労働力人口及び労働力率の推移.....	7
資料Ⅱ－４：女性の年齢階級別労働力率の推移.....	7
資料Ⅱ－５：男女別雇用者数の推移.....	8
資料Ⅱ－６：平均勤続年数の推移.....	8
資料Ⅱ－７：勤続年数階級別女性労働者構成比の推移.....	9
資料Ⅱ－８：女性の配偶関係、年齢階級別労働力率の推移.....	9
資料Ⅱ－９：末子の年齢階級別母の就業状態.....	10
資料Ⅱ－10：短時間雇用者数の推移（非農林業）.....	12
資料Ⅱ－11：派遣労働者数の推移.....	13
資料Ⅱ－12：雇用者に対する第2号被保険者の割合の推移.....	13
資料Ⅱ－13：社会保険の加入状況別パート労働者割合.....	14
資料Ⅱ－14：女性の年齢階級別雇用者比率（対人口・非農業）及び厚生年金被保険者比率（対人口） の推移.....	15
資料Ⅱ－15：男性の年齢階級別雇用者比率（対人口・非農業）及び厚生年金被保険者比率（対人口） の推移.....	15
資料Ⅱ－16：年齢階級別未婚率の推移.....	17
資料Ⅱ－17：結婚・離婚件数の推移.....	18
資料Ⅱ－18：年齢階級別離婚件数の推移.....	18
資料Ⅱ－19：同居期間別にみた離婚件数と構成割合.....	19
資料Ⅱ－20：平均寿命等の推移.....	20
資料Ⅱ－21：単身世帯の年齢別割合と年齢階級・性別にみた原因別単身世帯数.....	21
資料Ⅱ－22：男女別65歳以上の単身世帯数及び単身世帯割合の推移.....	22
資料Ⅱ－23：日本の年金制度における女性に関する制度改正の経緯.....	25
資料Ⅱ－24：昭和60年改正による基礎年金制度（及び第3号被保険者制度）の導入.....	27
資料Ⅱ－25：基礎年金制度の導入に伴う厚生年金の若齢の遺族配偶者に対する遺族年金の仕組みの変化	29
資料Ⅱ－26：女性のライフスタイルの変化・多様化と年金制度.....	30
資料Ⅱ－27：平成12年改正後の被用者の標準的な年金額.....	31
資料Ⅱ－28：老齢厚生年金新規裁定者における平均被保険者期間、平均標準報酬月額、年金額の比較	33

資料Ⅱ－29：公的年金・恩給の年齢別受給額の男女比較	34
資料Ⅱ－30：女子パートタイム労働者の年収分布（平成7年）	35
資料Ⅱ－31：65歳以上の者のいる世帯の平均所得金額	39
資料Ⅱ－32：高齢者における生活保護適用状況について（平成12年）	39
Ⅲ 目指すべき方向と基本的な3つの視点	
資料Ⅲ－1：政府、与党等における各種提言	43
Ⅳ 社会保障制度としての年金制度に係る基本的論点	
資料Ⅳ－1：各制度における保険料（税）賦課の考え方について	46
資料Ⅳ－2：基礎年金の費用負担の仕組みについて	51
Ⅴ 個別の課題	
1 標準的な年金（モデル年金）の考え方	
資料Ⅴ－1－1：モデル年金月額額の推移	57
資料Ⅴ－1－2：老齢厚生年金の受給権を持つ女性の数の推移	58
資料Ⅴ－1－3：様々な世帯類型でみた場合の現行制度の年金水準	60
資料Ⅴ－1－4：勤労者世帯と高齢者夫婦世帯の消費支出	63
2 短時間労働者等に対する厚生年金の適用	
資料Ⅴ－2－1：年金保険（医療保険）における被保険者の区分について	65
資料Ⅴ－2－2：厚生年金の適用基準（4分の3基準）及び被扶養者認定基準（130万円基準）について	66
資料Ⅴ－2－3：短時間労働者等に対する年金制度の適用のあり方についての各種提言	68
資料Ⅴ－2－4：諸外国における短時間労働者に対する適用	72
資料Ⅴ－2－5：短時間労働者に対する厚生年金の適用拡大をする場合の新しい基準の提案	75
資料Ⅴ－2－6：短時間労働者に厚生年金を適用拡大した場合の給付と負担の変化	76
資料Ⅴ－2－7：派遣労働者等の厚生年金加入状況	81
3 第3号被保険者制度	
資料Ⅴ－3－1：日本の第3号被保険者と同様に配偶者に対する給付を有する国の制度	83
資料Ⅴ－3－2：現行の制度における保険料負担と給付	86
資料Ⅴ－3－3：昭和60年改正前後の被用者の被扶養配偶者に係る保険料負担と給付の位置付けの違い	91
資料Ⅴ－3－4：第3号被保険者の実態について	94
資料Ⅴ－3－5：第Ⅰ案	107

資料V-3-6: 第Ⅱ案	108
資料V-3-7: 第Ⅲ案	109
資料V-3-8: 第Ⅳ案	110
資料V-3-9: 第Ⅴ案	111
資料V-3-10: 第Ⅵ案	112
4 育児休業期間等の取扱い	
資料V-4-1: 諸外国における育児期間等に係る配慮措置と育児休業制度	114
資料V-4-2: 育児休業制度等の利用状況	116
資料V-4-3: 働きながら子育てする労働者に対する育児休業以外の支援措置	118
資料V-4-4: 諸外国の年金制度で採用されている育児期間の評価方法と我が国の年金制度	121
資料V-4-5: 育児期間に係る配慮措置以外の年金制度における対応について	127
5 離婚時の年金分割	
資料V-5-1: 年金受給権の一身専属性に関する法律条文	131
資料V-5-2: 基礎年金制度の導入と年金分割	131
資料V-5-3: 民法の離婚時の財産分与の規定等	132
資料V-5-4: 横浜地裁相模原支部平成11年7月30日判決の概要	133
資料V-5-5: 65歳以上単身世帯の所得金額	135
資料V-5-6: 高齢者の所得階層別、所得に占める社会保障給付割合	135
資料V-5-7: 諸外国における離婚時等の年金の取扱い(年金分割等)	138
資料V-5-8: 年金分割の方法	142
6 遺族年金制度	
資料V-6-1: 現在の遺族年金制度の仕組み	145
資料V-6-2: 若齢の遺族配偶者(妻)の遺族年金(1)	146
資料V-6-3: 若齢の遺族配偶者(妻)の遺族年金(2)	146
資料V-6-4: 高齢の遺族配偶者(妻)の遺族年金	148
資料V-6-5: 片働き世帯と共働き世帯間での高齢期の遺族年金の不均衡	148
資料V-6-6: 諸外国における遺族年金の取扱い	151
VI 終わりに	
資料VI-1: GEM(ジェンダー・エンパワーメント指数)に関する国際比較	162

女性のライフスタイルの変化等に対応した年金の在り方に関する検討会報告書のあらまし

【報告書の性格】(Ⅰ はじめに)

- 検討会で行った女性と年金をめぐる議論について、その基本的な考え方や論点について整理したもの
- 今後の本格的かつ国民的な議論に資する

【ライフスタイルが多様化している女性と年金制度との間に存在する問題】 (Ⅱ 女性と年金問題とは?)

- 女性のライフスタイルの多様化と標準的な年金(モデル年金)の考え方の乖離
〔標準的な年金(モデル年金)の考え方〕
- 被用者年金への加入期間の短さ、低賃金に伴い相対的に低い水準にとどまる女性の年金
〔短時間労働者等に対する厚生年金の適用、育児期間等に係る配慮措置〕
- 様々なライフスタイルを選択する女性の間での不公平感
〔第3号被保険者制度、遺族年金制度〕
- 女性の長い老後期間に対する保障
〔離婚時の年金分割、遺族年金制度〕



【目指すべき方向】(Ⅲ 目指すべき方向と基本的な3つの視点)

「女性自身の貢献がみのある年金制度」

〔男女が家族的責任を果たしつつ様々な形で就労したことができるだけ年金制度上評価され、それに応じて老後の自立生活を支える年金が充実していく方向を展望〕

【基本的な3つの視点】

女性と年金をめぐる問題については、以下の基本的な視点に立って改善を図ることが適切

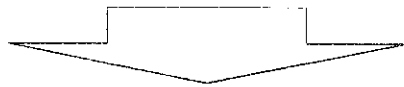
- 1 個人の多様な選択に中立的な制度の構築
- 2 年金の支え手を増やしていく方向
- 3 女性に対する年金保障の充実

【社会保障制度としての基本的論点】

(Ⅳ 社会保障制度としての年金制度に係る基本的論点)

社会保障制度としての年金制度において大きな価値判断を伴う制度体系の基本に関わる論点

- 1 個人単位と世帯単位
- 2 応能負担と応益負担
- 3 「公平性」の確保



【年金制度設計上検討していくべき具体的な6つの課題】(V 個別の課題)

1 標準的な年金(モデル年金)の考え方

女性の一定の厚生年金加入期間を前提としたいいわゆる「共働きモデル」を想定していくことが適当

2 短時間労働者等に対する厚生年金の適用

多様な形態での就労を通じて年金保障の充実を図ることができるようにするとともに、年金制度の支え手を増やす観点から、厚生年金の適用については、拡大を図る方向で、様々な論点について検討していくべき

3 第3号被保険者制度

社会保障制度としての年金制度の基本に関わる大きな問題。必要な改革が行われることを強く希望。そのためには、国民各界各層の間で、この報告書における議論の整理と問題提起をスタートラインとして幅広い議論が繰り広げられ、国民的合意が形成され、適切な結論が見出されることを希求

4 育児期間等に係る配慮措置

女性が多様な就労を通じて自らの年金保障の充実を図るという方向性の中で、年金制度としてどのような配慮を行うことが適当かどうかという点について検討すべき

5 離婚時の年金分割

離婚時の年金分割が可能となるような仕組みを講ずる方向で、専門的、技術的な多くの論点について十分な検討を重ねるべき

6 遺族年金制度

共働き世帯と片働き世帯との間の均衡を図る、自ら働いて保険料を納付したことができる限り給付に反映する仕組みとする等の観点から、見直しに向けて綿密に議論していくことが必要

【終わりに】(VI 終わりに)

1 国民的議論が求められる

2 現行制度からの円滑な移行と長期的な視点が必要である

3 他の政策分野も含めた総合的な対応が求められる

- ①女性の就労支援策等
- ②少子化対策の推進
- ③健康保険制度、税制、企業の配偶者手当の問題についての検討